科目名称	基礎看護技術Ⅱ（生活を支える看護技術）	学年学期	単位数	時間数
		1学年　前期	2	45
担当教員	藤原　惠子　　岩本　あずさ	授業に関わる実務経験	■　有　（　看護師　　） □　無	

【1】 授業概要

日常生活の援助技術は、対象に直接行う援助であり、安全で安楽な援助技術、対象に配慮した技術を習得する必要がある。様々な対象に応用できる技術の原理原則を学び、演習で看護師役・患者役を体験し、患者の気持ちを理解し、対象に配慮できるようになることをめざす。

【2】 学習目標

1. 対象の安全・安楽をふまえた日常生活行動の援助を実施することができる。
2. 患者役を体験することで、患者への具体的な配慮を学ぶ。

【3】 第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

■　1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
■　2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
□　3. 地域の特性を看護に生かす力
□　4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
■　5. 主体的に学び続ける力

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	移動援助とは	講義
2	ストレッチャーの移乗と移送	演習
3	車椅子の移乗と移送	演習
4	食事援助とは	講義
5	食事介助と口腔ケア	演習
6	経管栄養法	講義・演習
7	睡眠・休息の援助	講義
8	排泄援助とは	講義
9	浣腸と摘便	演習
10	オムツ交換	演習
11	陰部洗浄	演習
12	清潔援助とは	講義
13	寝衣交換	演習
14	リネン交換	演習
15	全身清拭①	演習
16	全身清拭②	演習
17	足浴①	演習
18	足浴②	演習
19	シャワー浴	演習
20	洗髪①	演習
21	洗髪②	演習
22	日常生活援助のまとめ	講義
23	試験・まとめ	

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験（80点）、提出物(20点)で総合的に評価する

【6】 教科書

1. 任和子：系統看護学講座　専門分野　基礎看護学3　基礎看護技術Ⅱ（第19版）医学書院 2026 （電子版）
2. 藤野章子：看護技術ベーシックス（第2版） サイオ出版　2017

【7】 参考書

随時紹介

【8】 受講生へのメッセージ

学内実習は患者役と看護師役を体験しながら技術を習得します。単なる「真似」にならないように、なぜそうするのかという理由や根拠、行う意図を自分自身で考えましょう。また、学生同士で話し合うことで学びを深めましょう。